



一般社団法人 電波産業会

Association of Radio  
Industries and Businesses

No.1055 2016年12月19日

## ARIBからのお知らせ

### 第28回電波功績賞候補者の推薦依頼について

当会は、通信・放送分野における電波利用に関する調査研究、研究開発、標準規格策定、普及啓発等の事業、電波を有効に利用するための照会相談業務等のコンサルティング、関連外国機関との調整・協力等の事業を実施しております。電波の有効利用の普及を推進するため、電波の有効利用に関して特別の功績を上げた個人又は団体に毎年「電波功績賞」を授与しています。

第28回電波功績賞候補者の推薦について、本年12月16日、会員各位あて電子メールにてご案内いたしました。また、[ARIBホームページの「お知らせ」](#)にも掲載しています。

会員各位の多数のご推薦をお願いいたします。

## ARIBの動き

### oneM2M TP26 神戸会合を開催

M2M (Machine to Machine) のグローバルな標準化機関である oneM2M の TP (Technical Plenary : 技術総会) 第26回会合が、2016年12月5日(月)から9日(金)までの間、電波産業会 (ARIB) と情報通信技術委員会 (TTC) の主催により、神戸で開催されました。

- 1 日時： 2016年12月5日(月)～9日(金)
- 2 場所： 神戸国際会議場
- 3 主催： 電波産業会 (ARIB) / 情報通信技術委員会 (TTC)
- 4 参加者数： 95名 (うち日本から30名 : NTT、KDDI、富士通、日立、NEC、Panasonic、NTTドコモ、クアルコムジャパン、アンリツ、東陽テクニカ、JAIST、ARIB、TTC)
- 5 概要：

oneM2M の TP 会合は、欧州、北米、アジアで開催され、今回第26回会合については、oneM2M の主要標準化団体として日本から参画している ARIB と TTC の共同で日本での開催となりました。

12月5日のオープニングでは、今会合のホストである ARIB/TTC を代表して ARIB 松井専務理事が、歓迎の挨拶をおこないました。

Technical Plenary 会合（12月5日、7日、9日に開催）では各 WG の審議を集約し、以下のような内容が報告、審議、承認がおこなわれました。

- ・次期リリース（Release3）に向けたスケジュールの見直し
- ・前週に開催された Interop#3（11月29日～12月2日）の概要報告
- ・Conformance test 用プログラム開発費関連について、ETSI STF（Specialist Task Forces）利用の承認が下りる旨の報告
- ・WG1、WG2、WG6 の各議長／副議長の改選結果
- ・新規の WI（Working Item）および既存 WI の変更



歓迎挨拶をする松井専務



Plenary 審議の様子

## 第 234 回業務委員会を開催

第 234 回業務委員会を開催しましたので、その概要をお知らせします。

1 日 時：平成 28 年 12 月 14 日（水） 午後 4 時から 5 時 30 分まで

2 場 所：当会第 2 会議室

3 議事概要：

- (1) 第 102 回規格会議の結果について
- (2) 第 2 回 Global 5G Event の概要について
- (3) DiBEG の最近の国際普及活動について（フィリピン、ボツアナ、スリランカ）
- (4) フランコ SET 会長との意見交換会について
- (5) APT 研修の結果について
- (6) 電波産業年鑑 2016 の発行について
- (7) 第 28 回電波功績賞候補者の推薦依頼について
- (8) その他

## 今週の ARIB 内会合（12 月 19 日～12 月 22 日）

12 月 20 日（火）：電波利用懇話会（GPS 協議会共催）

12 月 21 日（水）：第 247 回技術委員会（通信・放送合同）

## 今週の国際会合（12 月 19 日～12 月 22 日）

参加を予定している会合はありません。

### 総務省からのお知らせ

#### 放送システム委員会報告（案）に対する意見の募集 （超高精細度テレビジョン放送のためのマイクロ波帯を 使用する放送事業用無線局（FPU）の技術的条件）

【平成 28 年 12 月 12 日発表】

情報通信審議会 情報通信技術分科会 放送システム委員会（主査：伊丹 誠 東京理科大学 基礎工学部 教授）は、平成 28 年 5 月から「超高精細度テレビジョン放送のためのマイクロ波帯を使用する放送事業用無線局（FPU）の技術的条件」について検討を行ってきました。

このたび委員会報告（案）がまとまりましたので、本報告（案）について、平成 28 年 12 月 13 日（火）から平成 29 年 1 月 16 日（月）までの間、意見を募集しています。

#### 【概要】

情報通信審議会 情報通信技術分科会 放送システム委員会は、平成 28 年 5 月から「放送システムに関する技術的条件」のうち「放送事業用無線局の高度化のための技術的条件」のうち「超高精細度テレビジョン放送のためのマイクロ波帯を使用する放送事業用無線局（FPU）の技術的条件」について検討を行っており、本報告書（案）はこれまでの検討の結果を取りまとめたものです。

なお、「放送システム委員会報告（案）」は、総務省のホームページ（<http://www.soumu.go.jp>）の「報道資料」欄及び電子政府の総合窓口[e-Gov]（<http://www.e-gov.go.jp/>）の「パブリックコメント」欄に掲載するとともに、連絡窓口（放送システム委員会事務局）において閲覧に供することとします。

詳細については【[平成 28 年 12 月 12 日の総務省報道資料](#)】をご覧ください。

# ARIB

Association of Radio Industries and Businesses

ARIB NEWS  
発行所

一般社団法人 電波産業会

☎100-0013 東京都千代田区霞が関一丁目4番1号 日土地ビル11階  
TEL 03-5510-8590 FAX 03-3592-1103  
<http://www.arib.or.jp> E-mail [arib\\_news@arib.or.jp](mailto:arib_news@arib.or.jp)